

校長室だより

NO.21 平成30年3月15日

松原市立松原東小学校長 吉岡 英治

二十四節季 「春分（しゅんぶん）」

3/21頃二月中 二至二分（如月：きさらぎ） 太陽視黄経 0 度 日天の中を行て昼夜等分の時也（暦便覧）この日をはさんで前後7日間が彼岸。花冷えや寒の戻りがあるので暖かく感じても油断は禁物。昼夜の長さがほぼ同じ、以後、昼の時間が長くなる。



心のこもった「さよなら会」 3月15日（木）、在校生

がお世話になった6年生とお別れする「ガッツださよなら会」を体育館で行いました。6年生が入場すると優しい雰囲気体育館いっぱいになり、子ども達のおもいを感じました。



残念ながら学級閉鎖で1年1組を除く、5学年（9クラス）の発表は、各学年も想いのこもったお別れの言葉と歌声でした。教職員も、道田先生の独唱のはいった『さくら』を合唱しました。6年生のお別れの言葉、歌、リコーダーは、6年間のお別れの気持ちのこもったもので、心にぐっとしみこみました。今年の6年生も、最高学年として学校を引っ張るとい

う気持ちで、ボランティア活動をいっぱいしてくれました。下級生は、やさしい6年生が大好きでした。きっと、その感謝の気持ちが「さよなら会」に表れたのだと思います。特に関わりが深かった子どもたちのなかには、いつまでも、別れを惜しみ泣いている子もいました。退場する時の6年生の満足そうな顔から、今年も心のこもった「ガッツださよなら会」となると実感しました。また、これで明日の卒業式もやりきってくれると確信しました。

引き継ぐ5年生も頑張ってくれました。スムーズに会を運営してくれましたし、送別の言葉は在校生最高学年としての決意を表し、長縄跳び・ダンスの表現も見事でした。卒業式の練習も、在校生の代表としての自覚を持って参加し、6年生からバトンを引き継ぐ気持ちのあふれるものでした。いろいろな準備にがんばってくれた5年生、ありがとうございました。



子ども見守り隊感謝会 2月28日（水）、子ども安全見守

り隊の皆さんに来校いただき、体育館で『見守り隊感謝会』を行いました。感謝会では、見守り隊の方々一人ひとりをご紹介します、皆さんからお言葉をいただきました。児童会からお礼の挨拶をした後、一人ひとりに手作りのひがパンキーホルダーと感謝状を渡し、全校児童でお礼を言いました。次年度、見守り隊にご協力いただける方がありましたら、東小(072-335-7200)までご連絡ください。

